

令和6年度 徳島大学工学部理工学科

日亜特別待遇奨学生「特別枠」

募 集 要 項

— 日亜特別待遇奨学生「特別枠」制度とは —

日亜特別待遇奨学生（以下「特待生」という。）「特別枠」制度は、「徳島の地に寄り添いつつ、明日のイノベーションを担う人材の育成に注力し、豊かな世の中をつくる」という日亜化学工業株式会社様のご厚志に基づき、同社から徳島大学工学部に贈られた奨学寄附金を原資として、県内企業を支える中核人材となる学生の県内定着を目的として、「徳島県内のものづくり関連産業への就職を希望する方」を対象に、返済義務を課さない奨学金を給付します。奨学金の給付によって、勉学及び研究に専念できる良好な環境を提供することにより、専門的技術を習得し、徳島県への愛着と、ものづくりへ貢献する意欲をもった学生の育成を期待しています。

1. 対象者

理工学部理工学科 3年次在籍者

2. 資格要件

申請資格を有する者は、「1. 対象者」のうち以下の要件を満たす者

「徳島県内のものづくり関連産業への就職を希望する者」

※令和4年度に既に採用されている現行方式（従来枠）の奨学生が応募することを認める（特別枠へ転換する場合、採用済みの現行方式での2回目の給付（12月予定）は行われず、特別枠での1回目の給付（12月予定）が行われます）。

3. 申請方法

所属コース長において徳島県内のものづくり関連産業への就職希望の意思確認後、所定の申請書を理工学部事務課学務係へ提出してください。

4. 給付期間・給付額

3年次（45万円/年）、4年次：（90万円/年）

5. 給付方法

各年度の6月及び12月に年間支給額の半額を銀行振込により給付します。

・3年次：12月（45万円）

・4年次：6月（45万円）、12月（45万円）

6. 給付者数

若干名

7. 選考方法

- (1) 一次選考（書類審査）・・・・・・申請書（様式 1-1, 1-2, 2），3年次前期終了時までの累積 GPA, TOEIC（公開テスト）を総合的に判断
- (2) 二次選考（面接審査）・・・・・・学内委員，学外委員（徳島県内企業関係者）による面接
- (3) 日亜化学工業教育研究助成基金運営委員会・・・・審議・採用者決定

8. 選考結果の通知

選考結果は，応募者本人及び各コース長宛てに書面で通知します。なお，特待生採用者には，採用証書交付式において，採用証書を交付します。

9. 給付の継続及び停止

日亜特別待遇奨学生「特別枠」審査委員会において，4年次進学時及び4年次の10月に，給付継続条件の確認及び審査を実施します。なお，給付継続条件を満たさない等，特待生として適格でないと認められた場合は，奨学金の給付を停止します。

10. メンター制度

奨学金給付期間中は，県内企業関係者または教員がメンターとして，年に数回の面談や修了後のキャリアプランやライフスタイルについての相談ができる就職支援メンター制度を導入します。